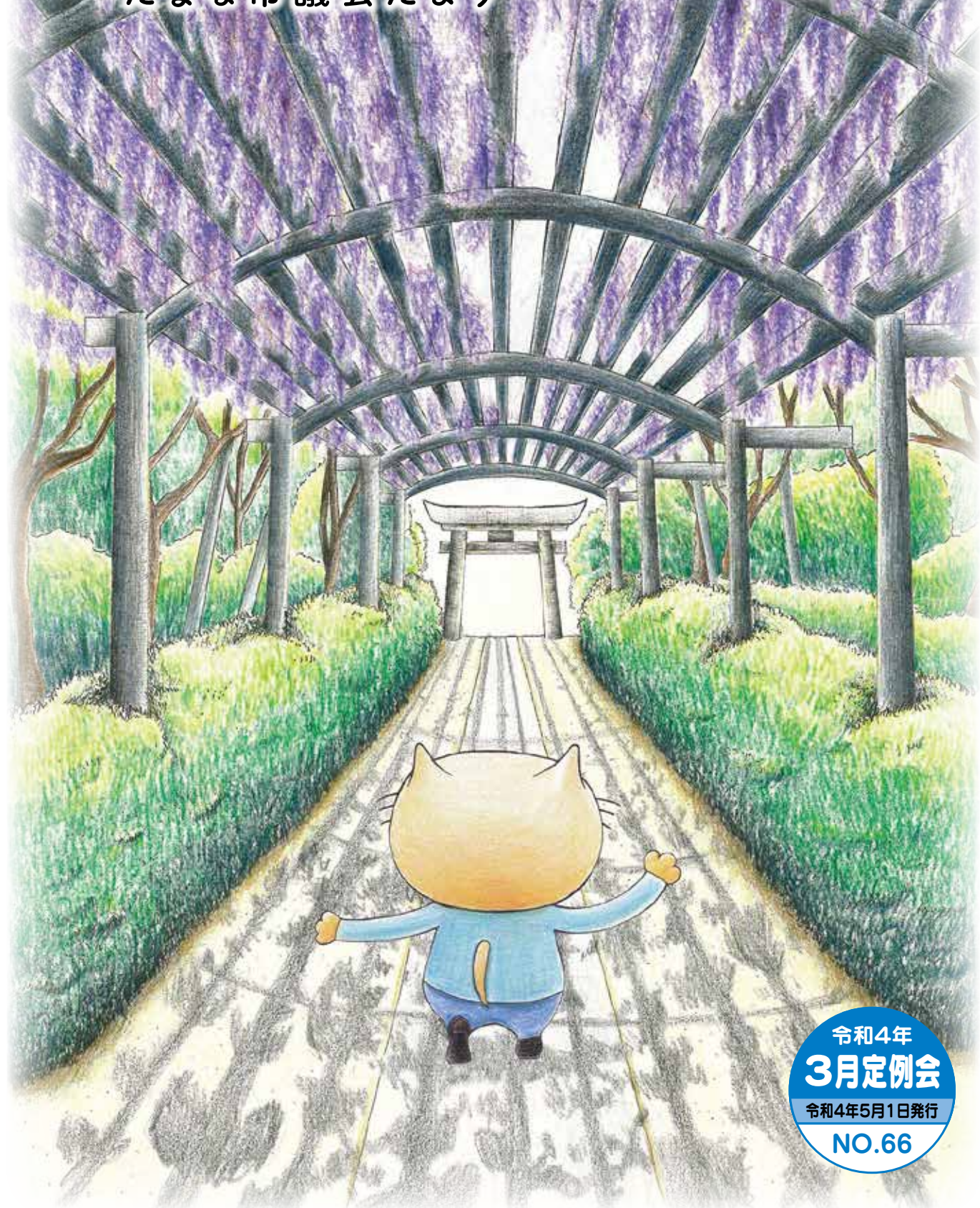




たまて箱

～たまな市議会だより～



令和4年
3月定例会

令和4年5月1日発行

NO.66

表紙イラスト:「山田の藤」

玉名女子高等学校 ビジネス科アニメデザインコース 3年

ふくもと
福本

ゆきの
雪乃 さん

令和4年度一般会計当初予算 324億3,700万円

高道小及び大野小の
敷地内の学童施設建設費
9,625万円

前年度比3.9%の増

新玉名駅周辺まちづくり等
支援業務委託
2,550万円

高道小の学童保育の様子

新玉名駅周辺

令和4年 第2回定例会 議案の審議結果

■全会一致で可決、同意した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第3号	令和3年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第23号	玉名市教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第4号	令和3年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	議第25号	玉名市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について
議第5号	令和3年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第26号	玉名市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第6号	令和3年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)	議第27号	玉名市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議第7号	令和3年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)	議第28号	玉名市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第8号	令和3年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	議第29号	玉名市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第10号	令和4年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算	議第30号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議第12号	令和4年度玉名市介護保険事業特別会計予算	議第31号	普通財産の無償貸付けについて
議第13号	令和4年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算	議第32号	普通財産の無償貸付けについて
議第14号	令和4年度玉名市水道事業会計予算	議第33号	権利の放棄について
議第15号	令和4年度玉名市公共下水道事業会計予算	議第34号	教育委員会委員の任命について
議第16号	令和4年度玉名市農業集落排水事業会計予算	議第35号	令和3年度玉名市一般会計補正予算(第15号)
議第17号	玉名市まち・ひと・しごと創生基金条例の制定について	議員提出決議案第1号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する非難決議について
議第18号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	意見書案第1号	アサリの産地偽装対策に関する意見書の提出について
議第19号	玉名市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	意見書案第2号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出について
議第20号	玉名市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第21号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第22号	玉名市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

■賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案	大野	中村	浜田	瀬崎	田浦	山下	立川	坂本	吉田	一瀬	北本	多田	松本	徳村	西川	江田	近松	前田	作本	森川	中尾	田畑	議決結果
	豊重(自友)	慎吾(新生)	繁次郎(新生)	剛(創政未来)	敏晴(第二新生)	桂造(自友)	信之(第二新生)	公之(第二新生)	真樹子(創政未来)	重隆(自友)	将幸(創政未来)	限啓二(創政未来)	憲二(自友)	登志郎(公明党)	裕文(第二新生)	計司(新生)	恵美子(新生)	正治(共産党)	幸男(新生)	和博(無会派)	嘉男(第二新生)	ひさよし(無会派)	
議第2号 令和3年度玉名市一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○	原案可決(賛19、反2)
議第9号 令和4年度玉名市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○	原案可決(賛20、反1)
議第11号 令和4年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○	原案可決(賛20、反1)
議第24号 玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	○	○	○	○	原案可決(賛20、反1)

※新生…新生クラブ/第二新生…第二新生クラブ/自友…自友クラブ/創政未来/無会派…会派に属さない議員

令和4年 第2回定例会(3月)

2月25日▶3月25日 29日間

令和4年度一般会計当初予算、条例の制定、人事など計34件の市長提出議案を可決、同意した。その他に陳情2件、アサリの産地偽装根絶に向けた取組支援を国に求める意見書やロシアのウクライナ侵攻を非難し即時撤退を求める決議等3件を採択、可決して閉会した。

内容はホームページでご覧いただけます。



補助事業対象の農業用ドローン

担い手確保・育成事業
5,500万円

(次世代を担う農業者等を支援する補助金)



完成イメージ図

岱明防災コミュニティセンター
建設事業
3億5,609万円

コンビニ収納・キャッシュレス決済
導入事業 1,576万円

(令和5年度開始に向けたシステム改修など)

陳情 審議結果

	件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第1号	玉名市商工会館建設の支援を求める陳情	建設経済委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
陳第2号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出に関する陳情	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)

人 事

★教育委員会委員に任命 **もり 森 信子** (敬称略)

討論 私はどう考える!!

※各議案については3ページを参照

議第2号・9号

原案反対

前田 正治

保育士等への処遇改善は、コロナ禍で業務が増大する最前線で働く者に対する収入アップが目的である。よって対象は、私立の保育士等に限らず公立も含める必要がある。また、すでに民間譲渡された施設の太陽光発電の撤去費用を市で予算化するのは不適切である。

議第11号

原案反対

前田 正治

生活必需品の高騰が続く中に公的年金額が年々減額され、高齢者の生活は非常に厳しい状況にある。今回の医療費負担割合の増や保険料の引き上げは、さらに高齢者の暮らしを逼迫させる。

議第24号

原案反対

前田 正治

国の改正に準じた職員の期末手当を引き下げる条例改正である。職員数が減少し業務は過重となる現状で、職員の処遇改善となる改正には反対である。

アサリの産地偽装根絶・有明海のアサリ資源回復の取組支援を求め国に意見書提出

「熊本県産アサリ」と産地を偽装した商品が全国に出回っている報道がなされ、本市でも風評被害による販売不振等が懸念される。
そこで、関係省庁が連携し、厳罰をもって臨めるような監視体制の強化と有明海のアサリ資源回復に向けた取組支援を求め、国に意見書を提出。

ロシアのウクライナ侵攻を非難し、即時撤退を求めた決議を全会一致で採択

国際社会が強く自制を求める中、ロシア軍はウクライナへの軍事侵攻を開始した。
今なお、一般市民やウクライナに拠点を持つ日本企業、在留邦人にとって厳しい状況下に置かれている。よって、ロシア軍の即時撤退を求める決議を可決し、本市議会の意思を表明した。

委員会報告

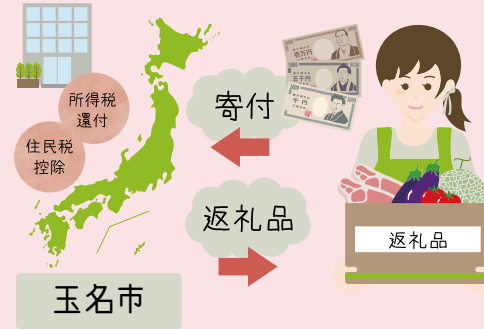
総務

令和4年3月11・14日開催

大丈夫!? ふるさと寄付金

質問 ふるさと寄付について前年度より3億円増額計上してあるが、増額見込みの可能性はあるのか。

答え ふるさと返礼品の人气で金額が伸びている。ふるさと納税を通して玉名市のファンを増やす目的もある。また、市内の返礼金事業者の販路拡大や育成にもつなげていき、令和4年度は13億円達成を目標に努力していく。



頼もしい助っ人を呼び込むには!

質問 地域おこし協力隊募集についての考えは。

答え 令和3年度は1名での活動であったが、令和4年度は2名体制で推進していく。また地域おこし協力隊の業務について制約等はなく農業分野等での活動や展開も期待できる。今後、人材募集方法については検討していく。

建設経済

令和4年3月15・16日開催

空き家の解体に補助金を活用

質問 老朽空き家等除却支援事業補助金の申請手続き方法は。

答え 1年以上空き家になっている家屋について、申請に基づき建築士が現場を確認する。不良度判定で、評定100点以上となった場合に、除却費用の8割の2/3が補助となり、上限は60万円である。



▲市内の空き家

eスポーツを通じご当地を楽しむ

質問 玉名温泉を活用したeスポーツ台宿実証事業委託は、温泉の宣伝が。

答え 玉名温泉でeスポーツの合宿を行い、全国の人とインターネットで対戦し、玉名を楽しんでもらうのが目的である。

管理施設の今後について

質問 岱明ふれあい健康センターとゆとりーむ（横島）の今後の運営方針は。

答え 岱明ふれあい健康センターについては、令和4年度末までは社会福祉協議会が指定管理者として運営する。その後は、公募で指定管理者の選定を行う予定である。将来的な民営化も想定しながら、今後の利活用を検討していく。ゆとりーむは、民営化の予定はない。

過疎指定の活用

質問 天水体育館改修工事について、過疎指定による財政支援を活用して大規模に修繕してはどうか。

答え 大規模修繕をすれば、メンテナンスに要する労務が減少するメリットはある。関係課と協議し、可能な限り幅を広げて改修を行いたい。



▲令和5年度に改修予定の天水体育館

文教厚生

令和4年3月17・18日開催

チャレンジ

市政調査研究会を発足

～議員のさらなる資質向上と市政の課題を探る～



市議会の目指す像

市民とともに市政の課題を探り、
解決へ導く議会であり続ける、
そして歩み続ける

設置の目的

- 議会の機能強化・充実に向け、議員の資質向上
- 市政の課題解決に向け、市民の声を反映させた情報収集や調査研究を行う

活動内容

- ①調査研究テーマの選定
- ②研究チームの構成・情報収集・調査研究
- ③研究報告会

調査研究テーマ10が決定

テーマ	目的・内容
① 旧庁舎跡地の利活用	第1保育所や文化センターを含め一体的な旧庁舎跡地の利活用を考える。
② 玉名市の一部過疎	過疎指定による財政支援を活用した魅力ある地域づくりを考える。
③ 市内道路網の整備	交流人口の増加や市民の利便性のため、道路インフラ整備の見える化を考える。
④ 岱明ふれあい健康センターの活用	女性・子どもセンターと位置づけ、子どもの居場所や学習の場として活用できるよう、関心のある方と議論する。
⑤ 発達障がい等の子どもへの効果的支援の在り方	発達障がいと言われる子どもが増加傾向で、現場や保護者の声を聞き、効果的支援の在り方を模索したい。
⑥ 魅力ある公園整備	コロナ禍で生活スタイルも変化し、公園の重要性が増しているため、市民ニーズを把握し調査研究を行う。
⑦ 学校規模配置適正化	未来を担う子どもたちのために、教育環境の充実に向けた調査研究を行う。
⑧ 玉名市の未来を創造するSDGsの取組(環境問題)	バイオマスでエネルギー自給が可能な循環型社会を、市の基幹作業である農業から見だし、バイオマス産業都市の調査研究を行う。
⑨ 有明海再生	アサリの漁獲量が近年はゼロとなり、この問題にどう調査研究なされているのかを情報収集していく。
⑩ 地域の実情に即した地域公共交通	一部の乗合タクシーは県北病院へ直接行くことができない。住民の移動手段確保に向けた議論が必要。

令和4年第1回臨時会 (1月13日)

1月13日に開催した臨時会では、補正予算1件を審議し全会一致で可決した。

追加補正額 11億9,007万円
補正後総額 361億9,256万円

主な内容

●住民税非課税世帯への臨時給付金事業
10億944万円

給付額：1世帯当たり10万円
対象：住民税非課税世帯や家計急変世帯

●農水産業燃油価格緊急補填事業
1億5,752万円

対象：農水産業者
内容：国のセーフティネット構築事業で支払われる補填金のうち、加入者の個人積立相当額の1/3を支援する

質問 新たに介護保険第1号被保険者になる方へは、早めのお知らせ通知を

65歳の誕生日を迎えると介護保険第1号被保険者となる。その資格取得と保険料の通知が、誕生月の後半に手元へ届き、翌月には納付をとのこと。新たな保険料の負担が始まる方には準備も必要で、早めの通知を希望される声もあるため、より良い対策を。

健康福祉部長 65歳到達の方へ周知を図り、介護保険被保険者証等の送付時期を検討する

介護保険料は、40歳から64歳までは加入する医療保険から、65歳になる月からは保険者である市に納付することとなる。現在、被保険者証や保険料等の説明文を65歳到達月の15日に送付している。今後、



▲65歳誕生月に送られてくる介護被保険者証

広報紙やホームページで、65歳以上の保険料について分かりやすく掲載し周知を図り、通知時期も検討していく。



その他の質問

- 公共工事の入札
- 市道路側帯の白線
- 在来線玉名駅のトイレや待合室
- 市民と職員の関わり方と課内の伝達及び意思決定

ここが聞きたい



一般質問

3月7日(月)・8日(火)・9日(水)

録画映像を
ご覧いただけます

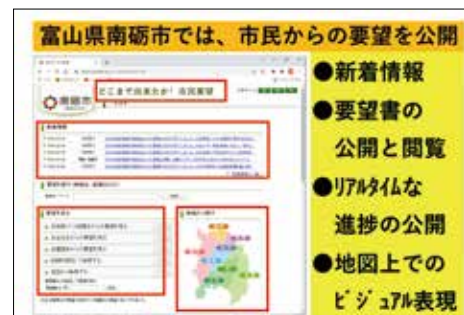


質問 市民からの要望や意見の進捗状況を、分かりやすく公開できる仕組みづくりを

寄せられた要望や意見の対応では、時間や予算を必要とする事案も多い。中には着手までに長期間を要するケースもあり、その後の状況が見えない。富山県南砺市のように、誰もが進捗状況をリアルタイムに確認できる「要望の見える化」に取り組んでいる。

建設部長 数年も取りがけない要望に対して、書面にて回答するなど、今後検討していく

毎年、各行政区から多くの要望が提出されている。すべての要望に対し、解決に至っているわけではないが、厳しい財政状況の中、限られた予算内で調整を重ねながら、



▲市民からの要望を情報公開している自治体のホームページ

優先する要件を整理し、要望の解決に向けて努めている。今後、数年も取りがけない要望に対しては、関係部局と協議しながら、書面にて回答することも検討していく。



その他の質問

- これまでの新型コロナウイルス感染症の対応と今後
- 玉名市のスポーツーリズム
- 社会体育施設について

質問 国の積極的勧奨が再開された子宮頸がん予防ワクチン。定期接種の効果的な周知を

国は昨年11月に、子宮頸がん予防ワクチンの定期接種の積極的勧奨を再開するとした。国内外の研究や調査で、有効性や予防効果が示されており、本市の接種対象者と勧奨通知が見送られていた年代（キャッチアップ接種）への適切な周知・対応は。

健康福祉部長 接種対象者・キャッチアップ世代へは、個別通知や広報紙等で広く周知を行う

国の積極的勧奨を行うとの方針を受け、本市でも接種年齢である12歳から16歳の対象者へは、本年3月末に個別通知を発送予定。また、積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方、いわゆるキャッチ



アップ接種対象者へは、公平な接種機会を確保するためにも、令和4年度に個別通知を行い、広報紙やホームページに掲載し広く周知を図る。



その他の質問

- 特別支援学級について
- デジタル田園都市国家構想に関する取組の推進

質問 旧庁舎跡地を、新たな賑わいを創出する玉名のシンボルに

旧庁舎跡地は本市の中心部でもあり、今後の利活用においては多くの市民が目立っており、期待と不安を抱いている現状にある。玉名の賑わいを創出し、住民サービスが充実した住み良いまちづくりを誰もが願っている。今後の利活用計画は。

企画経営部長 旧庁舎跡地は、中心市街地の賑わい創出を目的に多世代間交流拠点として整備する

旧庁舎跡地は、中心市街地の賑わい創出を目的に、「気軽に集える多世代間交流の拠点」として施設整備を計画している。現在、保育所、多世代間交流施設、図書館、交流広場の公共施設に加え、民間施設を誘導することとしている。旧庁舎跡地の整備



▲市役所旧庁舎跡地周辺

は、公共施設の整備と民間施設の誘導を一体的に事業者から提案いただく官民連携による手法で進めたい。

また、東西の市道拡幅などの改良についても、今後検討していきたい。



質問 著しい人口減少に歯止めをかける対策を

1市3町の合併から16年が経過し、本市の人口（外国人を除く）は1月末で9,027人減少した。また、天水地区が一部過疎指定を受けたとの報道に、人口減少の深刻化が懸念される。環境に恵まれた本市の財産を生かし、特色ある定住促進等の対策を期待するが、市の考えは。

企画経営部長 持続的発展と笑顔あふれる玉名市の実現のため、全力で取り組む

今回の一部過疎地域の指定や人口減少に関する問題を重く受け止めている。本市の豊かな地域資源を最大限に活用しながら、市内全域の持続的発展と笑顔あふれる玉名市の実現のため、全力で取り組む。また市内の若手経営者が新たなビジネスを開拓す



▲小学校の統合によりスクールバスで通学する玉陵小の児童

る「たまな未来創造塾」や兼業・副業を推進しながら移住を促すジョブケーションなど多様な働き方への支援のほか、在住外国人のための多文化共生の取組を推進する。



その他の質問

- アサリ産地偽装問題
- 不法投棄等の問題

質問 集団での学びの確保や地域コミュニティにも配慮した今後の学校統合計画を

令和3年度の児童数は3,337名だが、今後6年間で約12%の401名の減少と予測されている。子どもの成長には、集団の中で学び競い合うことが重要で、そのために必要な環境づくりが不可欠である。地域コミュニティへの配慮も含めた今後の統合計画は。

教育長 教育部長 **子どものための教育環境整備を第一に、保護者や地域住民の理解を得ながら進める**

「切磋琢磨できる教育環境が重要」とした玉名市学校規模適正化審議会の建議を基に、今後の10年計画を策定する。適正規模は、「1学級20人～30人」「各学年2学級以上」とし、統合後に2学級以上が見込



▲校庭でランニングを競い合う児童たち

めなくとも1学級20人～30人は確保したい。また、進めるうえでは地域コミュニティに十分配慮し、保護者や住民へ丁寧な説明を行い、施設の老朽化やさらなる人口減少による課題も見据えた教育環境整備を目指していく。



その他の質問

- TSMC (台湾積体回路製造) 進出による本市の施策
- 地元高校の定員割れへの対策



質問 新たに本市が一部過疎指定を受けた経緯と今後の市の方針は

天水地区を一部過疎に指定する記事が今年1月に報道され、住民の驚きと戸惑いの声も多い。そこで、指定を受けた根拠、具体的な支援措置と、今後の市の方針は。住民の声もしっかり反映させた取組を願う。

企画経営部長 **新法で過疎指定。住民意見を反映した地域の持続的発展を目指す**

令和3年に施行された新過疎法での人口減少要件が、旧過疎法と比べて緩和されたこと、平成の合併市町村の要件が新しく設けられたことで、天水地区が令和4年4月1日に一部過疎地域の指定を受けることになった。過疎対策事業債や国庫補助の嵩上げなどの国の財政支援を受けるため、天水地区の意見などを反映した過疎地域市町村



▲天水地区の風景

計画を定め、安心して快適な暮らしと経済の活性化を図り、天水地区の持続的発展を目指す。



質問 多様化する消費者トラブルに対し、消費者行政のさらなる強化体制を

市では消費生活センターを設置し、様々な相談・支援に取り組まれている。一方で、成人年齢の引き下げやコロナ禍による新たなトラブルや相談内容の多様化も懸念される。消費者行政のさらなる体制整備が求められるが今後の見解は。

健康福祉部長 **庁内及び関係機関との連携強化を図り、重層的な相談支援体制の充実・強化を図る**

コロナ禍の影響で多重債務や生活困窮の相談が増加傾向にある。対策として、相談件数に応じた相談員の適切な配置や、SNS等での若者に対するトラブル防止啓発の発信、学校への出前講座等を考えている。併せて、様々な課題を抱える市民によ



▲庁舎内に設置された消費生活センター

り手厚い相談支援が可能となるよう、庁内及び関係機関との連携強化を図り、「みんなの生活を守る福祉のまちづくり」を推進していく。



その他の質問

- 新玉名駅周辺整備事業
- 一部過疎指定における交通ネットワークの形成



質問 若い世代の定住促進には、安心して子育てができる環境と雇用の創出を

若い世代が安心して定住し、子育てのできる環境づくりが重要であるが、定住促進の取組と課題及び定住者へのその後のフォローはあるのか。また、県下では半導体企業 TSMC の進出により雇用の場が創出されているが、本市の取組を企業誘致も含めて伺う。

企画経営部長 産業経済部長 **定住促進は、本市を選んでもらうため本市の魅力を高めていくことが重要である**

定住促進のための住宅取得補助や新幹線定期券などの補助事業を行っている。定住促進は、移住定住を検討する人に対して地域の魅力を伝えることが重要で、そのニーズを捉えたマッチングが課題である。雇用



その他の質問

- 在来線玉名駅周辺の再整備

創出が見込まれる企業誘致については、積極的な情報収集や TSMC 関連企業の受入れ体制の強化を図っている。また、高校生向け企業ガイダンスの開催や玉名未来づくり研究所、たまな未来創造塾などの取組を通して、若者の定住促進及び労働人口の確保を図っていく。



質問 玉名の歴史、文化を感じられる空間へ～博物館こころピアの常設展示の充実を～

博物館の開館から28年経過し、中規模改修により施設は充実が図られている。一方で、常設の展示スペースに、開館以来変化が見られない。合併した旧3町の展示や、日本遺産に指定された菊池川流域なども含め、魅力ある展示空間づくりに向けた市の考えは。

教育部長 **「博物館リニューアル事業」として事業化を進め、広域的な利用推進を図る**

常設展示における展示構成の方向性を博物館協議会へ諮問し、方向性を検討すべきとの答申を得ている。今後は「博物館リニューアル事業」として進めていくとともに、玉名圏域定住自立圏共生ビジョンにおいて



▲博物館こころピアの常設展示コーナー

も、「博物館、文化遺産等共同利活用事業」として3町含め広域的な利用推進を図っていく。2年後の開館30周年、3年後の合併20周年を機に、日本遺産などを含め展示内容の充実にも努めたい。



その他の質問

- 新型コロナウイルス感染症の影響
- 玉名市都市計画道路の見直し



質問 子どもの心と身体の負担軽減のため、学校トイレに生理用品の常備を

経済的な困難だけでなく、ネグレクト(育児放棄)等の虐待で生理用品を与えてもらえないこともあると聞く。SDGsの一環として持続できる社会の実現やジェンダー平等の観点からも、トイレトイレットペーパーと同様に学校トイレに生理用品を常備できないか。

教育部長 **児童生徒が家庭から持参して使用することを基本としているため設置の予定はない**

基本的には、児童生徒が家から持参して使用することとしているので、設置の予定はない。生理用品を児童生徒が自ら準備することで、自分の体を知ることや考えることにつながる。ただ、様々な理由で急遽必



▲西原村では中学校のトイレにすでに常備されている

要な場合には、保健室に常備してあるものを渡して使うようにしている。また、諸事情により配慮を要する児童生徒に対しては、適切に対応するよう学校へ働きかけていく。



その他の質問

- 新型コロナウイルス感染者の療養生活
- コロナ禍での学校生活の現状

議会の取り組み

議員の会議出欠状況

R3.1.1~11.12

議会改革として、「身近で開かれた議会」、「議会見える化」に取り組んでいます。
議員の定例会や常任委員会等への会議出欠状況を掲載します。ホームページでもご覧になれます。



定例会・臨時会・全員協議会

開催数	坂本	吉田	吉田	一瀬	赤松	古奥	北本	多田	松本	徳村	西川	嶋村	内田	江田	近松	前田	作本	森川	中尾	田畑
定例会	17回	公司	真樹子	憲重	英隆	俊男	将幸	啓二	憲二	登志郎	裕文	徹	靖信	計司	美子	正治	幸男	和博	嘉男	久吉
臨時会	3回																			
全員協議会	5回																			
合計	25回																			
出席	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	24	25	25	25
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※その他欄は、重大な感染症や災害等の発生により出席不可の数

総務委員会 (定数8 欠員1)

開催数	坂本	吉田	松本	近松	前田	森川	中尾
10回	公司	真樹子	憲二	美子	正治	和博	嘉男
出席	10	10	10	10	10	10	10
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

建設経済委員会 (定数7 欠員1)

開催数	一瀬	赤松	古奥	多田	江田	田畑
9回	重隆	英隆	俊男	啓二	計司	久吉
出席	9	9	9	9	9	9
欠席	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0

文教厚生委員会 (定数7)

開催数	吉田	北本	徳村	西川	嶋村	内田	作本
9回	憲司	将幸	登志郎	裕文	徹	靖信	幸男
出席	9	9	9	9	9	9	9
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

議会運営委員会 (定数7)

開催数	一瀬	北本	徳村	近松	作本	森川	田畑
13回	重隆	将幸	登志郎	美子	幸男	和博	久吉
出席	13	13	13	13	13	13	13
欠席	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0

議会改革推進特別委員会 (定数8)

開催数	吉田	一瀬	多田	西川	嶋村	近松	前田	田畑
1回	憲司	重隆	啓二	裕文	徹	美子	正治	久吉
出席	1	1	1	1	1	1	1	1
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0

有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会 (定数8)

開催数	吉田	一瀬	古奥	北本	江田	近松	森川	田畑
2回	真樹子	重隆	俊男	将幸	計司	美子	和博	久吉
出席	2	2	2	2	2	2	2	2
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0

議会広報広聴特別委員会 (定数8)

開催数	坂本	吉田	吉田	赤松	古奥	北本	松本	徳村
12回	公司	真樹子	憲司	英隆	俊男	将幸	憲二	登志郎
出席	12	9	12	12	12	10	12	12
欠席	0	2	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	1	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	2	0	0

決算特別委員会 (定数8)

開催数	吉田	古奥	多田	嶋村	江田	近松	森川	中尾
2回	憲司	俊男	啓二	徹	計司	美子	和博	嘉男
出席	2	2	2	2	2	2	2	2
欠席	0	0	0	0	0	0	0	0
遅刻・早退	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0



今回は改選のため、11/12までの状況報告を掲載しています。

松本憲二議員 (自友クラブ)

質問 固定資産税（償却資産）の遡及課税への対応は
主に低コストハウス等の農業用資産を対象とした償却資産の調査が、令和3年度に実施された。近隣では遡及課税されなかった自治体もあると聞く。コロナ禍での燃油高騰が続く中に、今回の一括納付は非常に厳しい状況である。なぜ今、5年間遡及を実施するのか、また対象となる人数と追徴額は。



▲令和3年度に遡及課税された納付書

市民生活部長 公平性を保つため遡及課税を実施している
地方税法において事業用資産の所有者には、償却資産の申告義務が定められており、税の公平性を保つため、申告されていない償却資産に対しては、原則5年、悪意がある場合は7年まで遡って課税される。遡及

課税は令和2年度から実施しており、今回は、悪意はなかったものとして5年間の遡及課税を実施した。今年度の農業者に対する遡及課税の対象者は351人、追徴額は約3億円となる。

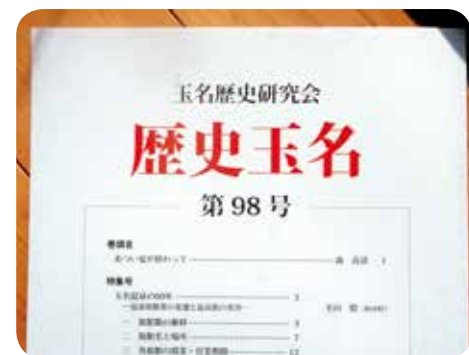


その他の質問

- 防災対策
- 天水地区の一部過疎
- 労働力不足の解消

前田正治議員 (日本共産党)

質問 民間譲渡で玉の湯がなくなれば、市民が落胆し、観光政策の面でもマイナス
玉の湯は、「市民の観光施設」であり、多くの市民が利用することで今日まで存続している。それが民間譲渡し大衆浴場としての役割を失うことで、先人を含め多くの市民が落胆し、市の観光政策の面でもマイナス。玉名温泉の歴史という観点から、民間譲渡することの影響をどう考えているのか。



▲玉名温泉の歴史が紹介された「歴史玉名」

産業経済部長 民営化ありきではなく、市民・利用者等の声を反映し進めていく
民営化を進めるうえでは、玉の湯の設置条例を十分に配慮し、基本的には当初の設置目的である「大衆浴場」としての機能維持を前提に検討していく。なお、民営化計

画は、行政主導による民営化ありきではなく、これまで同様に市民・利用者・関係者への説明会でご意見を聴取して、総合的な判断を行い今後の方向性を示していく。



その他の質問

- 九州看護福祉大学を生かしたまちづくりの推進

江田計司議員 (新生クラブ)

質問 交通弱者に寄り添った支援や対策を
市の人口は、合併から減少傾向だが、65歳以上は逆に増加している。そこで、運転免許証自主返納者に対する取組やシニアカー利用者への支援はあるのか。また、くまもと県北病院へは、いちご・しおかぜタクシーから玉名駅で路線バスへの乗換えが必要だが、直接行くことはできないのか。



▲乗合いちごタクシー

総務部長 高齢者等のニーズを把握し、有効な支援策を検討する
運転免許証自主返納者へは、バス・ICカード・乗合タクシー・タクシー回数券のいずれかを一人一回限り（3,000円分）支援を行っている。シニアカーの貸出し支援は、現在のところ考えていない。いちご・しおかぜタクシーは、バスの運

行維持と乗合タクシーの利便性維持のため、県北病院への直接乗入れを行っていないが、乗継ぎの待ち時間短縮を図るなど引き続き改善に努めていく。



その他の質問

- 大野下地区経営体育成基盤整備事業
- 玉名市のPR戦略

議会の取り組み

議員勉強会・現地視察

見聞を
広める

他の自治体や
県議会の
活動を知る

本市の
現状を知る

本市の
法的根拠や
運用を学ぶ



2月3日

議会活動・議員の在り方を学ぶ 議会基本条例・政治倫理条例

議会基本理念や議員の責務等の講義を聞く。市民の代表として、政策立案や提言を行えるよう議員の資質向上を目指す。（立川信之）



1月19日

合志市議会の審議形態 『予算決算常任委員会』を学ぶ

合志市の坂本議長の講義では、予算審議を全議員で行い、2元代表制が確実に機能しているとのこと。他市を知るよい機会となった。（山下桂造）



2月14日

岱明ふれあい健康センター 伊倉児童館の現地視察

現地に出向くことで、地域に親しまれている施設の良さを認識するとともに、利用促進に向けた取組PRや課題等を認識した。（中村慎吾）



1月27日

熊本県議会議員の経験談 城戸淳氏・坂梨剛昭氏を招いて

常任委員会や年1回の一般質問に挑むときは、調査研究や執行部との事前協議を重要視されていることを認識した。（浜田繁次郎）



2月15日

下水処理施設の現地視察 (岱明、横島、天水)

「百聞は一見に如かず」のことわざとおりで、施設のイメージは頭にあったが、別の視点や書類上では見えないリアルな事象を確認できた。（大野豊重）



6月定例会の予定			
5月	27日(金)	議会運営委員会	6月 16日(木) 一般質問（予備日）
6月	3日(金)	開会	17日(金) 総務委員会
	13日(月)	一般質問	20日(月) 建設経済委員会
	14日(火)	一般質問	21日(火) 文教厚生委員会
	15日(水)	一般質問	27日(月) 閉会

※都合により変更になることがあります。

表紙のイラスト



玉名女子高等学校 福本 雪乃さん
山田日吉神社に咲く美しい藤の花と周りの風景を描きました。風景を描くのが苦手です。上手に描けるか不安でしたが、完成させることができて良かったです。

議会広報広聴特別委員会

（委員長）吉田真樹子 （副委員長）坂本 公司
（委員）

大野 豊重	中村 慎吾	浜田繁次郎
山下 桂造	立川 信之	前田 正治

編集後記

1月21日から2か月間続いた、まん延防止措置が3月21日に解除されました。まだまだ予断を許さないコロナ禍の状況ではありますが、“出来ることを出来る時にやる”をモットーに今後も活動していきたいと思ひます。市民の皆様にとって、引き続き感染防止対策をとりながら、安全な暮らしとなるよう願っています。

副委員長 坂本 公司

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!